

里地里山保全・再生の特徴的取組 個票 A (対象地域の概況)

NO.80		森地区	生物地理区分		アカマツ林	
			地域区分		都市周辺	
所在地	都道府県	大阪府	地形条件	1.山地	2.山麓部	○ 3.丘陵・台地
				4.低地	5.その他	
	市 町 村	交野市	環境要素	◎ 1.二次林	2.草地	3.水田
				4.畑	5.小川・水路	6.ため池
	集落名称等	森		7.池沼・湿地	8.社寺林	○ 9.人工林
			10.その他			

環境要素（対象とする地域に含まれる環境要素）

◎：面積割合が最大のもの ○：それ以外の環境要素

自然環境・景観保全、国土保全関連の法指定状況	自然環境、景観、文化等の観点からの選定・評価
近郊緑地保全地域(一部地域)	
特徴的な動植物や生息環境	対象地の景観の現状

	
撮影時期：H20 年 11 月 写真の説明：森地区活動地の風景	撮影時期： 年 月 写真の説明：

里地里山保全・再生の特徴的取組 個票 B (対象地域の取組)

取組主体 ◎：主な主体、○：その他の主体

NO.80		森地区	取組主体	1.地域コミュニティ(集落・組合等)
所在地	都道府県	大阪府		◎ 2.団体・企業・学校等
	市町村	交野市		○ 3.行政による支援施策の活用
	集落名称等	森		4.多様な主体が参加・連携する組織体
				5.その他

取組 主体	主な主体の名称		オムロン株式会社、オムロン労働組合	
	その他の主体の名称		交野市、大阪府	
目的 ●：主 ○：その他	○	3.環境教育や自然体験、エコツーリズムの場としての利用		
		自然観察会		
		環境教育・学習活動		
		里地里山体験・環境保全	*	活動には多くの子どもたちも参加し、伐採した竹を利用して、クラフトなどを実施
		農林業体験活動		
		エコツアー		
		その他		
	●	5.地域の良好な景観の保全・修復		
		取組内容	古くは「枕草子」や「太平記」にも詠われた、「交野桜」の復活を目指し、放置されて荒れた森林にサクラやツツジなどの広葉樹を植林するなど、「サクラとツツジの里山づくり」の活動を実施。	
連携・協働による取組 内容・役割分担等		地球温暖化の防止や生物多様性の確保を図るため、大阪府が事業者等と森林所有者との仲人役となって、活動場所となる森林の所有者、市町村、府、事業者等との間で協定を締結し、放置された人工林などを広葉樹林化する「アドプトフォレスト制度」により取組を実施。		
取組の特徴や強調したい点				

取組の概要	民間企業主体で府の制度も活用し伝統あるサクラの森を再生	課題グループ ●景観文化 ●仕組
事例の特性	歴史的景観の復元	
取組の中で他の地域の参考となる点	民間企業が中心となり、古くは枕草子や太平記にも詠われた交野桜の復活を目指し、放置されて荒れた森林にサクラやツツジなど広葉樹を植林するなど、「サクラとツツジの里山づくり」の活動を実施している。	